

安全上のご注意

- ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使いください。
- ❶ 記号の説明**
- ⚠ 警告**
この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。
- ⚠ 注意**
この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。
- ❷ 免責事項について**
- 地震、雪、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行方、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用により起因した損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - 本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害（事業利益損失を含む）に関して、当社は一切責任を負いません。
 - 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - 当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ⚠ 警告** 高温、低温、温度変化の大きいところで充電、使用、放置はしないでください。発熱、発火、変形、故障の原因となります。
- ⚠ 警告** 付属の取用周辺機器をご使用ください。発熱、発火、故障の原因となります。事故に繋がる危険がありますので、バーク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行う際には、安全走行を阻害しないよう十分に注意ください。また、安全な場所に停車してから、通話するようにはしてください。
- ⚠ 警告** 車、車の運転中の携帯電話の使用は、法律で禁止されています。
- ⚠ 警告** 分解、改造、修理を行わないでください。発熱、発火、感電、故障の原因となります。
- ⚠ 警告** 水などが直接かかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用したり、濡れた手で触らないでください。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。
- ⚠ 警告** 落下や投げ捨てるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

P.6

BLUETREK G3-中面 2007/04/21

1. 電源ON/OFF

- ① G3の操作ボタンを長押し（約3秒）すると、ランプが赤から連続的に点滅し、ONになったことを知らせます。その際、スピーカ部からは、上昇トーン音がかかります（高音調のピピロ）。
- ONの状態では、マルチボタンを短押し（約5秒）すると、ランプが青から連続的に点滅し、OFF（電源オフ）になります。その際、スピーカ部からは、下降トーン音が聞こえます（低音調のピピロ）。
- 注）ペアリングが完了した後、電源をOFFにした後、再びONにすると、スピーカ部からは、電源ONトーンの後、連続的に「ブザー音……」と音が聞こえますが、これは、電源OFF時のペアリング相手を探している状況です。故障ではありませんのでご安心ください。

2. Bluetooth搭載携帯電話との機器登録（ペアリング）及びリンクアップ

- Bluetooth搭載携帯電話では、以下の操作を行うことで、ペアリングとリンクアップを一度の操作でスムーズに行うことができます。なお、ペアリング操作は、初回のみで、通常は、再設定する必要はありません。
- ① G3をペアリングする携帯電話を10～20cm程度の距離に近づけます。
- ② G3の電源がOFFであることを確認します。
- ③ G3をペアリングモードに切り替えます。OFFの状態から、操作ボタンを長押しすると、青色で最大1回点滅の後、ランプが青と赤色で交互に点滅します。（点滅になるまで7秒程度ボタンを押し続けず）
- ④ G3の状態では、携帯電話から「機器探索」を行い、表示された機器リストより「BLUETREK G3」を選択し登録します。機器登録手順は、携帯電話機種により異なりますので、接続する携帯電話のマニュアルをご参照下さい。
- ⑤ G3のBluetoothのバージョン「0000」（4214個）を入力し認証処理が正常に完了すると、携帯電話の画面にBluetoothマーク等が表示されます。この状態でG3と携帯電話のペアリング及びリンクアップが完了します。
- 注）接続する携帯電話によっては、機器登録後、接続操作が必要な場合もございます。注）リンクアップの状態表示は携帯電話機種により異なりますので、接続する携帯電話のマニュアルをご参照下さい。

3. 着信受け（受話）

- ① 携帯電話に着信があると、まず携帯電話が着信の鳴動をします。
- ② 続いて、G3から着信音が聞こえます。
- ③ G3の操作ボタンを押すと通話できます。

4. 電話をかける（発信）

- ① 携帯電話で電話をかけます。
- ② ダイアル中、あるいは、通話中にG3の操作ボタンを押すと携帯電話からG3に通話がかかります。
- ③ あるいは、携帯電話の指定ボタンの操作で携帯電話とG3間の通話を切り替えることができます。携帯電話によっては、切り替えの操作方法が異なる場合がございます。

5. 通話終了（終話）

- 通話中にG3の操作ボタンを押すと終話できます。

6. リダイヤル

- ① 待受中にG3の操作ボタンを約2秒押しすると、押した瞬間（ピツ）と約2秒後に「プルッ」と音がします。2回目の「プルッ」という音が聞こえたら、直ちに操作ボタンから指を離してください。

- ② 携帯電話から最終発信者へダイアルされます。
- 注）「プルッ」と音がしたあとボタンを押し続けると電源OFFになりますのでご注意ください。
- 7. ミュート**
- 通話中に、VOL+ボタンを約2秒長押しすると、ミュート機能になります。その場合、スピーカから音声が聞こえませんが、通話相手には音声が聞こえなくならず、その間、スピーカから、約3秒おきに「ピッ」音が聞こえます。再度、VOL+ボタンを短く押すとミュート機能が解除されます。
- 8. 携帯電話とG3間の通話切り替え**
- 携帯電話の操作で携帯電話とG3間の通話を切り替えることができます。G3の操作ボタンを約2秒押しすると、携帯電話とG3に、通話が切り替わります。G3の操作ボタンを押すと、携帯電話とG3に、通話が切り替わります。
- 注）G3が通話中に、操作ボタンを短く押すと、通話終了（終話）となりますのでご注意ください。
- 携帯電話によって通話切り替えの方法が異なる場合があります。また、ハンズフリープロファイル（HFP）で接続した場合は有効です。
- 9. 音量調整（11段階）**
- 受話音量は必ずVOL+ボタン、VOL-ボタンを押すことで調整が可能です。押すたびに、音量が知られます。

- ❸ 電波に関する注意事項**
- 本製品の使用周波数帯（2.4GHz帯）では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体通信用の構内無線局（免許を要する無線局）、及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。本製品を使用する前に、近くこれらの無線局が運用されていないことをご確認ください。万一、本製品がこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにご利用を中止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときは、当社へご相談ください。
- 本製品は、2.4GHz帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無線設備です。変調方式には、FH-SS方式を使用しています。

- ❹ その他**
- このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
 - 掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
 - Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc. U.S.A.の登録商標であり、(株)ブルーネクストジャパンはライセンスに基づき使用しています。

2.4 FH 1	
お名前	
ご住所	
電話番号	
店名・住所	
電話番号	
FAX番号	

- * 販売店の記入、捺印及びお買上げ日の記入がない場合、保証期間は、上記国内出荷日が基準となります。

P.7

保証書		
品名	Bluetooth ヘッドセット BLUETREK G3	
商品コード	BLUETREK-G3	
製造ロット		
保証期間	お買上げ日（国内出荷日）より1年間（本体のみ）	
お買上げ日	年 月 日	
国内出荷日	年 月 日	
お客様	お名前	
	ご住所	
	電話番号	
販売店	店名・住所	
	電話番号	
	FAX番号	

* 販売店の記入、捺印及びお買上げ日の記入がない場合、保証期間は、上記国内出荷日が基準となります。

発売元 株式会社ブルーネクストジャパン
製造元 Modelabs Technologies Ltd

P.8

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意事項に基づくお客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料にて故障箇所を当社の方法にて修理させていただきます。なお、本製品のハードウェア部分の修理に限定させていただきます。修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的に、お返しいたしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただいた場合がございます。

2. 交換の事項については、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
- (1) 保証書あるいは、ご購入時の領収書等ご購入を証するものがない場合
- (2) 保証書にお買上げ年月日、お客様の氏名、販売店名、販売店の確認印の記入あるいは押印がない場合
- (3) 不注意な取扱いや使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合
- (4) お買上げ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合
- (5) 長期間未使用により電源不具合が生じた場合
- (6) 火災、爆発、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合
- (7) 取扱説明書に記載のない使用方法をされた場合
- (8) 取り付け部品、外装裝飾仕上り、電池、及びその他付属品などの消耗部品

3. 保証期間は、お客様の本製品ご購入日から1年間とし、保証対象者は、最初のご購入者に限定します。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記録の国内出荷日から起算するものとします。
4. 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお届けは、当社または販売店の負担とします。

5. 当社及びその代理店、あるいは販売業者は、本製品のもたらす結果に責任を負い、かかる場合（列挙の損失、時間の損失、不便の発生など）も法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。

6. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。

THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.

青色ランプの表示状態	ランプ状態	点滅間隔
アクティブモード（通話中）	点滅	毎秒の点滅
接続中（最大15時間の通話可能）	点滅	約7秒毎に点滅
スタンバイモード（待機中）	点滅	約7秒毎に点滅
・着信待ち（最大500時間の待機時間）	点滅	青や赤交互に点滅
・バッテリー残量少	点滅	赤点滅（一定間隔ピブ音）
・機器登録（ペアリングモード）	点滅	青や赤交互に点滅

14. 問題発生時の対処方法

下記がサポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。

support1@bluenext.jp

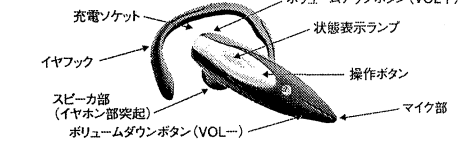
電話：03-3496-3022（年末年始除く年中無休10時～18時）

ワイヤレスソリューションカンパニー
株式会社ブルーネクストジャパン **bluenext**
所在地：東京都品川区東大井六丁目25番14号 OSKビル7階
ホームページ：http://www.bluenext.jp/

● BLUETREK G3 操作説明 ●

本書では、一般的なBluetooth搭載携帯電話機とのご利用を前提に、操作方法を説明いたします。詳細は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

● BLUETREK G3の各部位の説明



- 充電ソケット
 - ボリュームアップボタン (VOL+)
 - 状態表示ランプ
 - イヤフック
 - 操作ボタン
 - スピーカ部 (イヤホン部突起)
 - ボリュームダウンボタン (VOL-)
- 状態表示ランプ：状態表示用ランプです。
 - 操作ボタン：G3の電源のON/OFF、ペアリングモード、着信応答、リダイヤル発呼などの操作を行います。
 - ボリュームアップボタン (VOL+)：音量を上げます。2秒の長押しでマイクミュートします。プログラムブルナンバーへの発信。
 - ボリュームダウンボタン (VOL-)：音量を下げます。プログラムブルナンバー登録、充電ソケット：充電時使用するソケット部です。
 - マイク部：音声入力部です。
 - スピーカ部：音声出力部です。フレキシビリティを持たせてフィッティング感を重視したイヤホンタイプの音声出力部です。
 - イヤフック：装着感を定まらせたための耳掛け部です。フックを反転して付け替えることにより、左右どちらの耳でもご利用いただけます。
- G3は、Bluetoothヘッドセットプロファイル (HSP) とハンズフリープロファイル (HFP) の両方をサポートし、接続機器に応じて自動選択されます。ただし、ドコモのPanasonic携帯電話などプロファイルを選択できる場合は、HFPをご利用ください。
- まず、ご利用開始前に、G3をフル充電してください。
- ① 充電には付属のAC充電器または充電器USB変換プラグを使用します。
- ② 充電が始まると状態表示ランプが赤色に点灯し、完了すると消えます。
- 注）最初の充電時間：約3時間
- 注）電池寿命を長く保つために、ランプが赤く点滅し始めてから（電池残量が少ないことを示します）充電してください。電池寿命は、充電回数にも左右されます。また、約100回までの充電回数寿命となっています。
- 注）長時間未使用状態が続くと、電池が完全に放電した場合、電池を回復するために最低3時間以上充電してください。
- この場合、ランプは、赤→黄→青と変化します。青表示になったら、充電完了です。注）10時間以上、充電を続けしないでください。

P.9

